

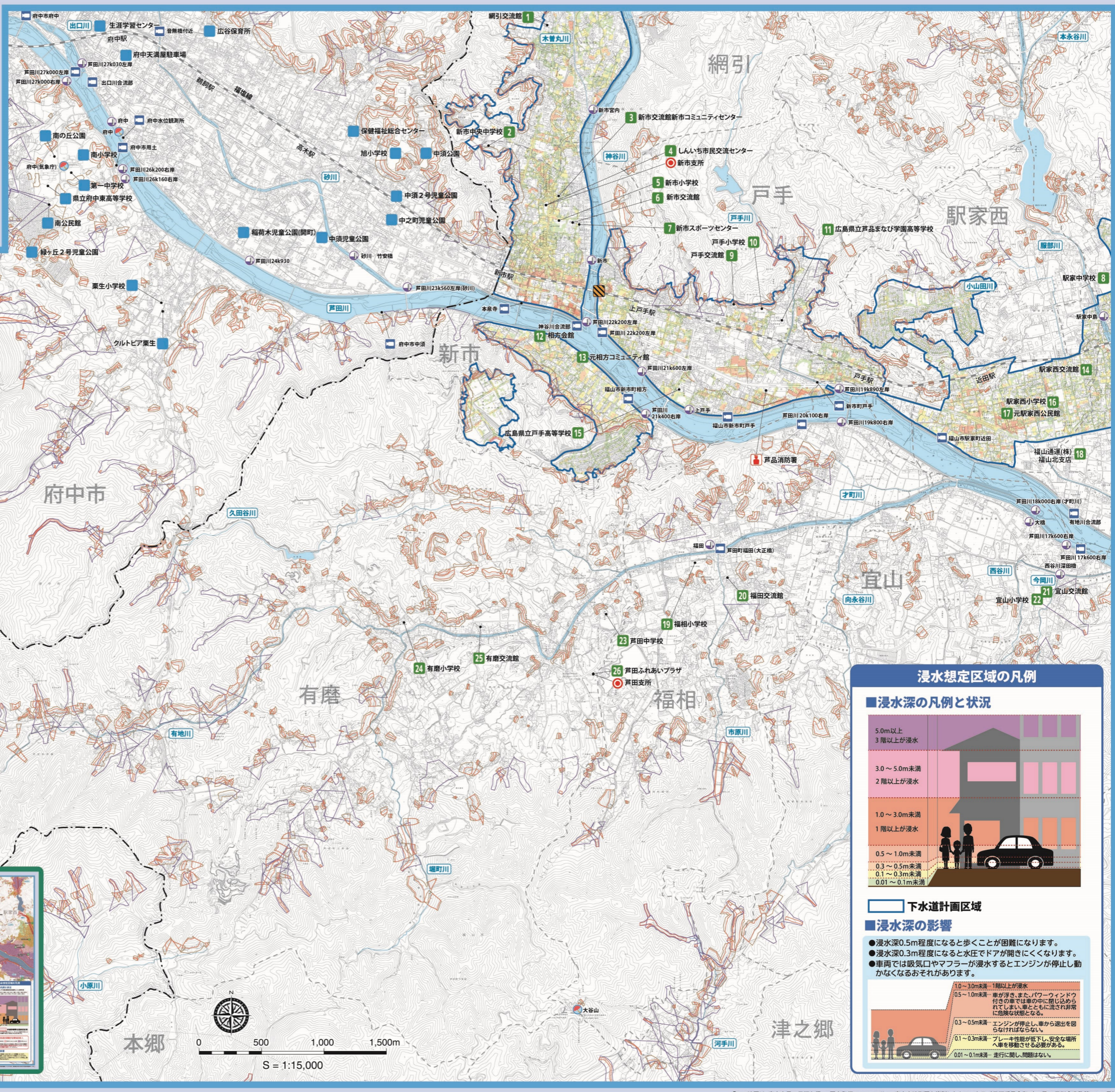
内水ハザードマップ

(下水道計画区域内)

5 駅家西・戸手・新市・有磨・福相地区

- ◆この図は、2025年(令和7年)3月時点の下水道施設の整備状況をもとに、シミュレーションにより浸水が想定される範囲や深さを示したものです。
- ◆想定した雨は、1,000年に一回程度発生するとされる最大規模の大雨(1時間に130mm)です。あくまで条件を定めたうえで算出した結果であり、実際の状況は雨の降り方などにより変わることがあります。
- ◆河川の氾濫、津波や高潮、側溝の詰まりなどは考慮していません。そのため、実際の浸水状況がこの図と異なる場合があります。
- ◆色がついている場所は、比較的浸水の可能性が高いと考えられる区域です。色がない場所でも浸水することがありますので、大雨の際は早めの備えと安全な行動を心がけてください。

お問い合わせ先 福山市上下水道局 工務部 上下水道計画課 TEL:084-928-1090



福山市の緊急避難場所

緊急避難場所一覧

※全ての緊急避難場所が一斉に開設されるものではありません。避難の際は市が発信する情報を確認してください。
※緊急の場合は、福山市が指定する緊急避難場所などにとらわれず、近くの安全な場所に避難してください。(2026年4月)

No.	施設名称	災害種別	
		土砂	洪水
1	網引交流館	○	○
2	新市中央中学校	-	○
3	新市交流館新市コミュニティセンター	○	-
4	しんいち市民交流センター	○	○
5	新市小学校	○	③
6	新市交流館	○	-
7	新市スポーツセンター	○	-
8	駅家中学校	○	②
9	戸手交流館	○	-
10	戸手小学校	○	②
11	広島県立戸品まなび学園高等学校	○	-
12	相方会館	○	-
13	元相方コミュニティ館	○	-
14	駅家西交流館	○	-
15	広島県立戸手高等学校	○	-
16	駅家西小学校	○	②
17	元駅家西公民館	○	-
18	福山通運(株)福山北支店	○	-
19	福相小学校	○	②
20	福田交流館	○	○
21	宜山交流館	○	-
22	宜山小学校	-	②
23	戸田中学校	○	○
24	有磨小学校	○	②
25	有磨交流館	○	-
26	戸田ふれあいプラザ	○	○

◆災害種別
○: 使用可 / ②: 2階以上使用可
③: 3階以上使用可 / -: 使用不可

福山市の要配慮者利用施設

要配慮者利用施設は、福山市のホームページで随時更新していきます。

土砂災害の凡例

- ◆がけ崩れ
 - 土砂災害特別警戒区域
 - 土砂災害警戒区域
- ◆土石流
 - 土砂災害特別警戒区域
 - 土砂災害警戒区域
- ◆地すべり
 - 土砂災害警戒区域

●土砂災害特別警戒区域とは、建物が破壊され、人命に大きな被害が生ずるおそれがある区域のことです。
●土砂災害警戒区域とは、土砂災害のおそれがある区域のことです。

浸水想定区域の凡例

浸水深の凡例と状況

5.0m以上	3階以上が浸水
3.0～5.0m未満	2階以上が浸水
1.0～3.0m未満	1階以上が浸水
0.5～1.0m未満	0.3～0.5m未満
0.3～0.5m未満	0.1～0.3m未満
0.1～0.3m未満	0.01～0.1m未満

下水道計画区域

浸水深の影響

- 浸水深0.5m程度になると歩くことが困難になります。
- 浸水深0.3m程度になると水圧でドアが開きにくくなります。
- 車両では吸気口やマフラーが浸水するとエンジンが停止し動かなくなるおそれがあります。

1.0～3.0m未満・1階以上が浸水
0.5～1.0m未満・車が浮き、また、パワーウィンドウ付きの車では車の中に閉じ込められてしまい、車とともに流され非常に危険な状態となる。
0.3～0.5m未満・エンジンが停止し、車から退出を断らなければならない。
0.1～0.3m未満・ブレーキ性能が低下し、安全な場所へ車を移動させる必要がある。
0.01～0.1m未満・走行に問題は無い。

マークの凡例

- 市役所・支所
- 消防署
- 緊急避難場所 (洪水または土砂災害に対応)
- 市外の避難施設 (洪水または土砂災害に対応)
- アンダーパス
- 水位観測所
- 河川監視カメラ
- 市境界線
- 地区境界線

水害ハザードマップ (洪水・土砂災害)

